

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
下野市	中大領地区	令和3年3月26日	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	70ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	65ha
③地区内における65才以上の農業者の耕作面積の合計	20ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	4ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	22ha
(備考)	

2 対象地区の課題

地区内の耕地面積70haについて、中心経営体の耕作面積と今後中心経営体が引き受けきる意向のある耕作面積が、地域の農地をカバーできる見通しである。これらの中心経営体が効率的に営農していけるよう農地を集積・集約化させる必要がある。

地区内には若い世代の規模拡大を目指す農業者や、後継者となることが見込まれる農業者も存在している。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

中心経営体である認定農業者を中心に農地の集積集約化を図る。
地区内にいる若く意欲のある農業者に対して将来の中心経営体となれるよう支援を行い、後継者を育成する。